

# 第14回環日本海環境協力会議 議長サマリー(仮訳)

日本国環境省

# セッション1

## 北東アジア地域環境協力への期待

発表：中国、モンゴルから発表。韓国からコメント

地域における共通の環境問題 - 環境と経済のバランス、統合

- ・ 越境問題; 生態系、気候変動
- ・ 国内環境保全の進捗と協力優先事項の提案

協力を促進するツール

- ・ 地域の環境協力枠組み研究報告
- ・ 利害関係者の参画 - NEACはよい機会

## セッション2 NEACのレビュー

韓国から発表、中国、日本、モンゴル質疑応答及びコメント  
多国間による北東アジア調査研究を実施中

### 期待される成果

- ・ 相互理解の場としての機能は高いが、問題解決機能は弱い。
- ・ 協力に関する潜在能力は高く、新しい目標と役割づけによって、非常に高くなる。

### 組織体制 / 運営機能

- ・ メリット: 柔軟性、非公式性
- ・ 不確実性; ホスト国、参加者、資金調達、他の枠組み

# セッション3 NEACの将来の役割

日本、中国、韓国、モンゴルから発表

## 今後の選択肢

- (1)コスト削減のため、NEASPECと連続開催。独自性は保持。
- (2)地域におけるTEMMの役割を考慮し、TEMMプロジェクトや作業部会と関連付け。
- (3)数年単位で黄砂など特定事項に集中。他の枠組みと費用分担し、NEACの名を冠する。
- (4)北東アジア環境協力メカニズムと関連付け、連続開催。

## 役割 / 期待される成果 / 活動

- ・ 共通の課題について複数の利害関係者間の政策対話の場
- ・ 包括的問題 / 特定環境項目
- ・ 特定の活動 / 活動の位置づけ、NEASPECとの差異